

令和2年度 大阪市立男女共同参画センター南部館 事業報告

指定管理者

団体名	大阪市男女共同参画推進事業体(南) (代表者) 一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会 (構成員) リッジクリエイティブ株式会社、グローブシップ株式会社
主たる事務所の所在地	大阪市天王寺区上汐5丁目6番25号
代表者	一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会 理事長 榎村久子
指定期間	平成2年4月1日～令和7年3月31日

施設概要

施設名	大阪市立男女共同参画センター南部館(クレオ大阪南)
所在地	大阪市平野区喜連西6丁目2番33号
施設規模	構造:鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階建塔屋付建2棟のうち、東棟1階から3階 延床面積:3,124.49㎡
主な施設	1階 ホール、控室1・2、情報・図書コーナー、展示ギャラリー、事務室 2階 会議室、和室、保育室、交流サロン 3階 研修室、音楽室(多目的室)、クラフト調理室、相談室

1. 指定管理業務の実施状況

(1) 施設の管理運営

大阪市立男女共同参画センターの設置目的、「大阪市男女共同参画基本計画(第2次大阪市男女きらめき計画)」に基づき、男女共同参画という施策目的の実現を図る施設として、館運営と事業を一体的に実施することにより最大の事業効果を発揮することをめざして、大阪市立男女共同参画センター南部館の施設運営方針を定め、地域における男女共同参画を推進するサテライト機能を有する館として、その目標達成に向けた事業を行った。

(2) 施設の管理・運営に関する業務

- ① 施設全般の管理運営
- ② 施設の総合管理業務
- ③ 施設の貸館運営業務
- ④ 利用料金の収入業務
- ⑤ 施設の利用キャンセルの受付・利用料金の還付業務
- ⑥ 「使用料の徴収及び収納事務委託契約」に基づく使用料徴収及び収納事務
- ⑦ 指定管理者による利用者モニタリング及び自己点検の実施
- ⑧ 関係機関、利用者等との会議等



新型コロナウイルス感染症への対応（以下「新型コロナ対応」という。）

令和2年4月14日から5月25日までの42日間、国の緊急事態宣言を受け、大阪市からの要請により臨時休館を行った。5月26日から感染防止対策を実施しつつ貸室業務を再開した。貸出にあたっては市の方針にしたがい、各室とも収容可能人員のおよそ半数以下の定員制限を設け、感染症防止対策を実施した。

交流サロンの利用は7月1日から、貸室と同じく座席数の制限を行ったうえで再開した。

令和3年1月13日に発出された2回目の緊急事態宣言を受け、開館時間を20時まで短縮した。（令和3年1月15日から2月28日まで）。大阪府域の緊急事態宣言の解除後も、収容人員については、市と協議のうえ、部屋ごとに最大収容人数を設定して供用した。

新型コロナ対応による影響

◆ 中止となった主な主催事業

男女共同参画セミナー 12回、自主講座 5講座 59回、地域連携事業 10事業 26回、臨時開館事業 など

主な感染症拡大防止対策 実施例

【職員対応】

- ・ マスク着用、手洗い、うがいの励行、出勤前の検温
- ・ 窓口対応時などにおける手指消毒の徹底

【利用者へのお願い】

- ・ 来館者への啓発・周知（館内掲示、ホームページ、事業ちらし等）
マスク着用、手洗い励行、ソーシャルディスタンスの確保等感染症防止対策の徹底、大阪府感染防止宣言ステッカーの登録および掲示、飛沫感染防止のための水洗時の便器蓋使用の推奨 など
- ・ 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の導入や大阪コロナ追跡システム登録の呼びかけ



独自にポスターを作成、掲示

【事業や施設運営での取組み】

- ・ 館内共用部に手・指消毒用のアルコールボトルおよび貸室内に物品等消毒用スプレーを設置
- ・ ホール客席 1席ずつ空けて座っていただくための掲示を座席に貼付
- ・ 換気扇、空調機、扇風機、工業扇による(自動)換気
- ・ 2・3階非常階段扉(3カ所)、トイレ窓の常時開放、ホールロビー非常口(2カ所)の適宜開放
- ・ 受付窓口、相談ブースなど利用者対応が必要な箇所にアクリルボード等設置
- ・ セミナー事業等における講師用テーブルマスクの設置、ホール利用者(受付)等へのテーブルマスク貸出
- ・ 窓口で間隔をあけてお並びいただくための案内テープの設置
- ・ テーブルなど手に触れる箇所、おもちゃ(保育室)、多目的室の使用済みスリッパの消毒
- ・ (不測事態に備えた) 不織布マスクやフェイスガードを利用者貸出用に購入

窓口対応の取組み

緊急事態宣言やその解除にかかる大阪市からの通知に従い、利用者への電話連絡や協力要請、問合せへの説明等の対応を適切に行った。

【新型コロナウイルス感染症を理由としたキャンセル申請・還付請求の事務手続き】

- ・ 令和2年7月末までにキャンセルの申出があった令和2年度の使用料還付にかかる受付・利用料金の全額還付
- ・ 令和2年7月15日～令和3年3月31日の期間中の施設利用にあたり、収容定員の縮小や間隔の確保などの利用制限を受けている利用に対する半額還付・半額減額
- ・ 令和3年1月15日～2月28日の緊急事態宣言期間を含む施設利用に対しキャンセルがあった場合の利用料金の全額還付 等

2. 利用状況

(1) 年間利用状況 開館日数 267 日 臨時休館:4月 14 日～5月 25 日 (新型コロナ対応のため)

施設名	令和2年度 目標	令和2年度 実績	(参考)令和元年度 実績
稼働率	56.9%	38.5%	51.5%
利用者数	-	57,203 人	81,257 人

新型コロナ感染症の影響が直撃した1年となった。緊急事態宣言による臨時休館や、新型コロナ対応(ホールなど利用定員の縮小や(夜間)供用時間の短縮、不要不急の外出自粛の要請)により、一般利用のキャンセルや主催事業の中止など、施設利用に大きな影響を受けた。とはいえ、利用料金の減額や他施設の休業などを理由に、当館を新たな拠点として活動される団体も増えており、緊急事態宣言が解除された3月には持ち直しの傾向も見られたが、目標に届かなかった。

【コロナ下での利用促進に向けた取組みの一例】

・ 部屋の360度撮影写真のホームページ公開

来館しなくても、各部屋の利用をイメージしやすくするために、特殊機材を用いて撮影した写真をホームページ上に公開した。

対象:ホール、多目的室、クラフト・調理室、和室



360度写真(調理室)

使用料・利用料金収入

収入 (利用年度)	使用料		利用料金		件数	合計金額
	件数	金額(円)	件数	金額(円)		
令和2年度	2	7,200	1,278	6,079,910	1,280	6,087,110 円
令和3年度	-	-	85	3,183,900	85	3,183,900 円
計	2	7,200	1,363	9,263,810	1,365	9,271,010 円

(2) 利用者モニタリング

ア 施設利用者アンケート (n=1256)

内容	大変満足	概ね満足	満足度	やや不満	大変不満	不満足度
窓口スタッフの対応	67.4%	32.5%	99.9%	0.1%	0%	0.1%
施設・設備	64.7%	34.5%	99.2%	0.6%	0.2%	0.8%

<自由記述欄記載の主な内容>

- ・ 時間単位でお部屋を貸して欲しい。(和室)
- ・ 午前9時開館を希望
- ・ (新型コロナ感染症防止対策により常設でなくなった) 机といすの出し入れが大変 など

<謝辞>

- ・ 机がキレイになってよかったです(多目的室)
- ・ 新型コロナ感染拡大防止の中、大会が開催できるだけで感謝です。ありがとうございます。(ホール)
- ・ 電話で(部屋を)押さえられるのはありがたい など

イ ご意見箱 受付数: 3件

- ・ 自宅にFAXが無く、FAXでの施設申込ができない など

3. 実施事業

(1) 男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供

ア 男女共同参画社会の形成に関する諸情報の収集、提供

① 「クレオ大阪ホームページ」や情報誌「クレオ」の編集・発行協力

「クレオ大阪ホームページ」や、情報誌「クレオ」の編集・発行に協力しながら、南部館の施設や事業を紹介するとともに、男女共同参画施策に関する情報を幅広く収集・提供した。

② クレオ大阪ホームページ、SNSの活用

ホームページを刷新し、よりわかりやすいページづくりとともに、情報の最新性の維持に努めた。また、スタッフブログや、ツイッターを活用し、事業案内や事業報告など、迅速性を有する有益な情報を、随時配信・提供した。

③ 館ニュースの発行

施設運営・事業運営に関すること等を発信する広報媒体として、クレオ大阪南・月イチ通信『南風』を毎月発行した。毎月 500 部発行

イ 情報・図書コーナーの運営

男女共同参画に関する図書や映像、資料等の収集と提供及び情報相談をおこなった。また、ブックフェアを開催した。

貸出時間	9時30分～21時30分（年間開室日数:251日）※		
休室日	休館日:月曜日・祝休日の翌日(休日の場合は開館)、年末年始 特別整理期間 令和3年1月5日～9日		
貸出冊数	図書・雑誌 15冊、ビデオ 3本	貸出期間	2週間

※ 新型コロナ対応を理由とする休室:4月1日～4月13日、休館 4月14日～5月25日

※ 緊急事態宣言発出による開室時間の短縮(20時まで) 1月15日～2月28日

※ 年末年始は貸出期間の延長を実施

① 利用実績

新規登録者数	利用者数	利用冊数	情報相談 件数	ネット予約 登録者数	予約冊数
109人 有効登録者数 486人	2,536	8,593	123	90	483

② 収集資料数

	図書	DVD	ミニコミ誌／商業雑誌
令和2年度収集数	260冊	5本	4誌
総数	17,225冊	312本	

ウ ブックフェア等の開催

毎月新着図書、ブックフェアの他、さまざまなテーマで実施した。

(常設)

- ・ 男女共同参画週間
- ・ DV 関連(デートDV,子どもの虐待など)
- ・ ワークライフバランス
- ・ LGBTQ
- ・ 田辺聖子さんを偲んで
- ・ 新聞の書評が載った本の展示



ブックフェア展示の様子

(テーマ企画)

- ・ 父の日になんだお父さんと子どもの絵本の紹介 (6月)
- ・ 10/24 セミナー「職場のあの人は発達障がい?と、悩んでいるあなたへ」(9~10月)
- ・ 10/31 セミナー「男のアンガーマネジメント」(9~10月)
- ・ ハロウィーンになんで絵本や児童書の紹介 (10月)
- ・ さくらももこさんを偲んで(乳がん啓発) (10月)
- ・ 11/7 セミナー「防災備蓄」(9~11月)
- ・ 12/16 セミナー「ひきこもりから考える」(12月)
- ・ 南部館スタッフおすすめの絵本 (12月)

エ 一時保育付き 本を読む日

子育て中の母親等を対象に、一時保育付きの読書時間を提供した。

	実施日	会場	定員	参加者数	保育者数
1	10月27日(火)	会議室	3	3	3
2	11月3日(火)	会議室	3	2	2

オ リュースブックの提供

除籍後の雑誌や、図書館からの寄贈図書や絵本を玄関付近に設置し、無償で提供した。

カ おはなしかい (地域連携事業)

「おんがくかい」(後掲)とあわせて毎月実施してきたが、新型コロナ対応を理由に全回中止した。

(2) 男女共同参画社会の形成に関する講演会、講習会、研修会等の開催

ア 男女共同参画セミナー

男女共同参画社会の実現に向けて、「女性の活躍促進」、「男性の参画へ向けた支援」、「地域における男女共同参画推進」などを主要テーマとし、体系的に実施した。

セミナー参加者数はのべ411名。新型コロナの影響で全てのセミナーが下半期の実施となった。コロナ下にある市民ニーズを捉えた企画や、オンラインでの実施(2セミナー3コマ)など、例年がない対応を講じた。

受講者満足度：98.6%

次世代育成

セミナー名	ねらい	実施日	回数	応募者数	受講者数	満足度
パパ&子どもでチャレンジ！ふたりでハート&ボディをきたえよう	子どもと協力しながらワークとエクササイズをする。お互いの知らなかった面を見つけ、親は子の成長を感じてほしい。	3/14 (日)	2	15 (30)	13 (26)	100%

男性の参画へ向けた積極的支援

セミナー名	ねらい	実施日	回数	応募者数	受講者数	満足度
男のアンガーマネジメント	「怒り」のメカニズムを学ぶ。怒鳴らない、モノにあたらない、感情にとられないで気持ちを表すことができる方法を体験する。	10/31 (土)	2	26 (52)	21 (42)	100%
説明上手のポイント意外なところにある！？男性のみなさん、チャレンジ！	話し上手な人は伝えたいことを伝えるポイントをおさえている。口下手を自認している男性の方、ぜひ参加を！	12/6 (日)	2	27 (54)	20 (40)	100%

地域における男女共同参画の推進

セミナー名	ねらい	実施日	回数	応募者数	受講者数	満足度
「職場のあのひとは発達障がい？」と、悩んでいるあなたへ	発達障がいの特性ゆえに業務に支障をきたして悩んでいるのは本人だけでなく、周りの人も同じ。お互いがつらい思いをしないコミュニケーションのヒントを探る。	10/24 (土)	1	96	71	97.8%
防災備蓄のコツを学びましょう なにを？どれくらい？	防災備蓄のポイント、「何を？」「どれくらい？」「置き場所は？」などを解説し、ワークも取り入れつつ「自宅避難」のキーポイントとなる防災備蓄のコツを学ぶ。	11/7 (土)	1	28	18	93.3%
ひきこもりから考える～ひきこもりを支援するとは？～	当事者と家族と対象に、支援の視点から考える。ひきこもりや不登校の方の社会参加を支援している方を講師に迎え、関わり、支援のあり方についてもふみ込む。	12/16 (水)	2	31 (62)	27 (54)	100%
「終活」はここから エンディングノートを書いてみませんか？	自身のエンディングノートを書き、人生をふり返り、そして未来を予想する。「終活」の本質は、よりよい未来を生きることにある。年に一度は見直し、リライトしたい。	1/10 (日)	1	38	30	100%
【オンラインセミナー】災害時のトイレについて考えてみよう、実践してみよう	防災備蓄に「トイレ」も想定を。感染症の影響で自宅での避難も推奨されてきた。便器が壊れていなければ携帯トイレが使える。阪神淡路大震災から26年。さらなる防災意識と実践を促す。	1/17 (日)	1	27	24	100%
不安でつらい、泣きそうと思っているあなたへ～「メタ思考」で心をほぐしましょう～	不安な気持ちをがまんしては心身に悪影響を及ぼす。不安を言語化し、客観的な視点から自己分析をする「メタ思考」のトレーニングを学ぶ。	1/23 (土)	2	24 (48)	15 (30)	100%

女性の活躍促進

セミナー名	ねらい	実施日	回数	応募者数	受講者数	満足度
【オンラインセミナー】 ママが働くとき家計はどうなる？働き方で得られるおカネが違います	コロナ下で暮らしと家計が大きく変わってしまった方は少なくない。女性からの数多くの相談を聴いてきたFPから、払うお金、貰えるお金、貯めるお金などを学ぶ。	1/24(日)	1	16	12	100%
		1/31(日)	1	14	12	91.7%
離婚！後悔と誤算は少なめに	離婚で最大の問題「お金」について法律面から学ぶ。学びを通じて「自分の離婚問題」はどうなるのか、どうしたいかを冷静、客観的に考えられるきっかけとする。	3/7(日)	1	32	26	100%
			1	30	26	100%

イ コラボ型男女共同参画セミナー

地域における男女共同参画の取組みをさらに進めるため、市民・NPO 団体等との協働(コラボレーション)による「コラボ型男女共同参画セミナー」を募集し、応募のあった 12 団体から 1 団体を選考した。

選定団体: tsunagaru PARK (平野区)

テーマ	ねらい	実施日	回数	応募者数	受講者数
ママのための バランスボールで産後ケア	産後ケアはママだけでなく、全ての人に必要。各日テーマは参加者からヒアリングして決める。バランスボールのほか、肩こりケア、骨盤ケアなど、産後間もないママの不調が少しでも軽くなるようなコツを伝え、また、悩みなども聴き合える場とする。	11/27(金)	1	8	4
		1/22(金)	1	8	7
		2/26(金)	1	9	8

ウ 就労支援機関等と連携したセミナー

はじめての方でもしっかり PC スキルを学ぶ機会を団体と連携して実施する。

主催: 大阪市しごと情報ひろばマザーズ

セミナー名	実施日	回数	応募者数	受講者数
PC スキルアップセミナー～探そう！あなたにピッタリのお仕事～	11/13(金)	1	5	4

エ 地域に出向く出前講座

地域における男女共同参画を推進するため、阿倍野区、住之江区、住吉区、東住吉区、平野区、西成区を担当区として、防災およびその他テーマでの出前講座を実施した。

担当区	実施団体名	テーマ	実施日	応募者数	受講者数
西成	福)精神障害者社会復帰促進協会 ふれあいの里	福祉施設におけるハラスメント	9/16(水)	12	12
平野	救護施設ホーリーホーム	福祉施設におけるハラスメント	9/30(水)	18	18
			10/14(水)	20	20
阿倍野	特定非営利活動法人 コーナス	アンガーマネジメント	2/23(火・祝)	18	18
			小計	68	68

【コロナ下での取組み】

緊急事態宣言や不要不急の外出自粛要請等の影響もあり、企業や団体からの応募がふるわなかったこともあり、年度後半は、各区区民センターの利用を申請し、主に当該区民を対象とした「地域出前セミナー」を実施した。

「終活はここから～エンディングノートを書いてみませんか?」は、実施済みの同セミナーに定員を大きく超える応募があり、このコロナ下にあって多くの方が関心を寄せているものと判断し、実施テーマに選択した。



阿倍野市民学習センターでの実施

テーマ	会場	実施日	応募者数	受講者数	満足度
「終活」はここから エンディングノートを書いてみませんか?	住之江会館	2/7(日)	8	8	100%
	住吉区民センター	2/11(木・祝)	15	15	100%
	東住吉会館	2/20(土)	14	14	100%
	阿倍野市民学習センター	2/28(日)	24	18	93.3%
	西成区民センター	3/21(日)	22	15	100%
家庭でできる備蓄 コロナと防災対策	阿倍野市民学習センター	2/6(土)	17	17	100%
	住吉区民センター	2/14(日)	7	7	100%
防災備蓄のコツを学びましょう	東住吉会館	2/21(日)	6	6	100%
	住之江会館	2/23(火・祝)	17	17	100%
	小計		130	117	

セミナー実施状況 総括

	事業数	実施回数	定員	応募者数	受講者数				のべ受講者数			
					女性	男性	無記入	計	女性	男性	無記入	計
男女共同参画セミナー	11	18	310 (のべ460)	404	204	106	5	315	243	163	5	411
コラボ型セミナー	1	3	45	25	18	1	0	19	18	1	0	19
就労支援機関連携セミナー	1	1	10	5	4	-	0	4	4	-	0	4
地域出前セミナー	13	13	207	198	134	51	0	185	134	51	0	185
合計	26	35	572	632	360	158	5	523	399	215	5	619

受講者の声

- ・ 発達障がい、恥ずかしいことではない。もっと深く知りたい。また学ぶ機会がほしい。(「職場のあのひとは発達障がいかもしれない」と、悩んでいるあなたへ)
- ・ 何もしていなくて何から始めたらいいのかと思って受講したがコツコツと揃えていきたいと思いました。(防災備蓄のコツを学びましょう 何を?どのくらい?)
- ・ コロナの生活様式だからこそ、コミュニケーションの重要性が高まり必要性を感じています。とても良い知識を得たと感謝します。(説明上手のポイントは意外なところにある!? 男性のみなさん、チャレンジ!)
- ・ 再度受講したい。同じ悩みの方がいるとわかり、心強く、少し安心できたように思います。(ひきこもりから考える～ひきこもりを支援するとは?)
- ・ コロナ下の中で自分の人生を振り返り、今後より充実した日々を送っていきたくていたので、今回のセミナーは大変参考になりました。(「終活」はここからエンディングノートを書いてみませんか?)



「職場のあのひとは発達障がい?」と、悩んでいるあなたへ

- ・ (人の)カウンセリングのために受講したのに、意外に自分が不安を抱えていたのに気づかされました。(不安でつらい、泣きそうと思っているあなたへ～「メタ思考」で心をほぐしましょう)
- ・ 思った以上に激しい運動で楽しく家でも取り入れられそうだったのでやってみたいと思いました。(コラボセミナー・ママのためのバランスボールで産後ケア)
- ・ 弁護士に相談するハードルが下がりました。ネット情報のように迷いが深まらず良かったです。(離婚！後悔と誤算は少なめに)
- ・ 身体が動かせて、子どもとスキンシップ、コミュニケーションも取れて楽しかったです。(パパ&子どもでチャレンジ！ふたりでハート&ボディをきたえよう！)
- ・ 人に怒ったとき、後悔したことがある。怒りのコントロールを学び、自分の中で許せること、許せないことを決めて後悔しない様にしたい。(地域出前・阿倍野区 アンガーマネジメント)

オ 市民との連携、協働により男女がともに参画する魅力あるまちづくりの推進に資する事業

① ベビママサロン ～ わらべうたベビーマッサージ

子育て支援事業として実施。ママ同士が繋がる場を提供するとともに、低稼働の和室を有効活用した。

実施日 10月6日、11月10日、12月1日、1月7日、2月2日、3月2日

新型コロナを理由とする中止 4～9月

[全6回 参加者 計 24名]

② なかよしキッチン♪からだにやさしい季節のレシピ

季節の食材を使った調理実習を通じて、健康づくりおよび参加者・世代間交流を図る事業として、毎月開催する。[全11回 共催：平野区食生活改善推進員協議会]

実施日 9月19日、10月17日、11月28日、3月20日

新型コロナを理由とする中止 5～8月、12月～2月

[全4回 参加者 計 33名]

③ あんしん手作り！だれでもおうちパン

クラフト調理室を活用して奇数月の火曜日に実施。11時30分～13時(材料費のみ)

講師：おうちパンマスター資格取得者

実施日 9月15日、11月17日、1月19日、3月16日 参加計 36名

新型コロナを理由とする中止 5、7月

[全4回 参加者 計 36名]

④ だれでもかんたんシフォンケーキ

上記おうちパンと交互に偶数月の火曜日に実施。11時30分～13時(材料費のみ)

講師：かんたんおやつマイスター資格取得者

実施日 10月20日、12月15日、2月16日

新型コロナを理由とする中止 4、6、8月

[全3回 参加者 計 25名]

⑤ おんがくかい

平野区を中心に活動している「ママプラスひらのMerry」や「リトミックサークル」等と協働し、地域の親子を対象に「おんがくかい」を実施した。

実施日 9月15日、10月20日、11月17日、12月15日、2月16日、3月10日

新型コロナを理由とする中止 4～8月、1月

[全6回 参加者 計 134名]



【以下、新型コロナを理由に実施できなかった事業】

① キッズデー クレオファミリーフェス 2020

親子で楽しめる1日限定フェスティバル。中学校吹奏楽部によるミニコンサート、ダンスパフォーマンス、ファッションショー、ハンドメイドマルシェネイルヘアメイク、おうち英語セミナー、ウォーキングレース、こどもレストラン、こどもからだメンテナンス など

5月5日(火) (臨時休館)

② 夏のファミリーJAZZ コンサート 2020

子連れで参加できる上質な JAZZ コンサートを無料で開催、子育て中の保護者に癒しのひとときを提供。

7月 24 日(金・祝)

③ ワークショップフェスティバル 「ドアーズ」

誰もが気軽に参加できることを大切に市民参加型プロジェクト。芸術創造館、クレオ大阪南ほか複数の会場を使用して開催する。

7月 26 日(日)

④ 12歳のハローワーク～はたらく楽しさ、発見しよう！

大阪市内南エリア在住の小学6年生を対象に、地域の商店街や企業での仕事体験や、働いている人の話を聴き、将来の仕事や生き方について考える機会を提供する。

7月下旬～8月上旬

カ 一時保育・手話通訳の実施

① 一時保育事業

子育て期の男女や保護者の参加を促進するために一時保育を設定

	1～3 歳未満	3 歳～就学前	計
年齢別	6	1	7

保育対象年齢:1歳～2歳 11 か月 800 円、3歳～就学前 500 円

保育室開放デー

主催事業・貸室利用が比較的少なく、暑さ寒さの厳しい時期に、親子が安心して遊び・交流できる場として、保育室を一般開放した。(新型コロナ対応として1日につき1家族のみ)

【夏】7月21日～8月7日(10日間)参加6名、【冬】2月16日～20日(5日間)参加5名

【春】3月9日～13日(5日間)参加者なし いずれも10～14時

② 手話通訳 利用実績なし

(3) 男女共同参画にかかると問題に関する相談

① 女性のための悩み相談

クレオ大阪女性総合相談センターからの出張による「女性のための悩み相談(面接相談)」を実施した。

相談項目	内容	予約件数	面談件数
女性のための悩み相談 (面接相談)	火・木曜日 10時～16時	2	1

※相談室の空調機不調により、7月以降の面接希望者に対しては、中央館に振替実施。

② 相談室等の有効活用

相談項目	内容
しごと情報ひろばマザーズ 出張就労相談	金曜日 14時～16時

※相談室の空調機不調により、空調設備が必要な時期は「控室1・2」を提供した。

(4) 男女共同参画社会の形成に関する啓発

ア 各種啓発週間とのタイアップ

・ 男女共同参画週間 (6月)

ブックフェアの実施、男女共同参画週間ポスターの各部屋掲示等

・ 敬老週間 (9月14日～27日)

平野区社会福祉施設連絡会(当館も加入)からの依頼を受けて、コロナ下にある高齢者たちを励ますポスター(3種類)を独自に作成し、館内掲示

・ 北京+25(北京女性会議から25年)に関するパネル掲示(10月～)

・ DV防止運動期間 (11月12日～25日)

リボンをかたどった(台紙を掲示し、館利用者にダブルリボン(パープルとオレンジ)を貼ってもらうことで、取組みの裾野を広げた。

・ 国際女性デー (3月8日)

職員有志が大会公式Tシャツを着用し、「ホワイトリボンラン」を大阪城公園にて実施、その様子を中央館ツイッターで配信した。

イ 地域における男女共同参画社会の形成に向けた多様な主体との連携・協力

① 交流サロンの運営

利用者の打合せや連絡・交流の場として、または学習などで利用できるスペースを提供している。
新型コロナを理由とする供用停止期間後は、ソーシャルディスタンスの観点からスペースを縮小した。

メールボックスの設置 15団体

[利用者数 のべ42人 新型コロナ対応のため、昨年度実績(のべ3,709人)より大幅減となった。]

② 日本語教室運営の支援

在住外国人の方を対象に、日本語の読み書きを学び、また、文化交流を通じて相互理解を深める「場」としてのボランティアグループによる日本語教室の運営を支援した。

[実施日:毎週木曜日・午前全33回 参加者数:355名]

(4～6月は新型コロナ対応で活動自粛、7月再開)

③ 地域との連携

・ 平野区子育て支援関係施設との連携

平野区子育て支援関係者連絡会議への出席 6月17日(ただし、4月15日は開催中止)

・ 地域団体との連携

平野区食生活推進員協議会との共催「なかよしキッチン」(通年。新型コロナ理由による一部中止)

(5) その他

ア 自主事業

① 男女共同参画社会の形成に寄与する事業

講座名	事業数	全回数	のべ受講者数	実施期間
こころとからだの健康支援 ヨガ、ウクレレなど	8	105	1,051	通年

新型コロナを理由とした中止 春の講座(全コマ)

② 啓発

・ イクメン写真コンテスト及び作品展

男性の育児参加促進を目的に、育児をしている男性「イクメン」の写真コンテストを実施した。
作品を館内に展示し、来館者の投票により入賞作品を決定した。

応募期間 9月1日(火)～10月31日(土)

館内投票 11月7日(土)～11月28日(土)

発表 12月10日(木)、表彰式 12月19日(土)

③ 施設利用者の利便性向上のための事業

・ ワークステーション(交流サロン)の運営

館を拠点に活動するグループ等のネットワークを支援し、また利用者の利便に供するため、コピー機、印刷機、グループロッカー、有料貸ロッカー(利用団体数:4団体)の設置提供等をおこなった。

新型コロナを理由とする供用停止 (～7月)

・ 自動販売機設置事業

イ 近隣の施設間連携に関する業務

平野区役所や子育て関連施設、地域団体との情報共有、機能連携等を図った。

4. 経費等収支の状況

(1) 収入

収入合計金額 70,064,688 円

【内訳】

指定管理代行料	55,883,000 円
利用料金収入	4,951,050 円
コロナウイルスの影響による補填額	9,230,638 円
(内訳) 利用料金(提案額)との差額	7,506,318 円
使用料精算額	1,724,320 円

(2) 支出

支出合計金額 71,711,196 円

【内訳】

人件費	39,667,425 円
事務費	793,120 円
施設の管理運営費	15,435,724 円
光熱水費	7,635,783 円
男女共同参画社会の形成の寄与に関する業務	4,830,924 円
(内訳) 情報収集及び提供事業	2,098,499 円
講演会、講習会、研修会等の開催	2,475,416 円
相談事業	0 円
啓発事業	257,009 円
その他経費	3,348,220 円

(3) 自主事業収支

収入合計金額 1,456,380 円

【内訳】

参加費(自主講座等)	1,129,150 円
ワークステーション(コピー・印刷機)	54,430 円
その他(自販機)	184,800 円
その他(看板・備品等)	88,000 円

支出合計金額 1,821,563 円

【内訳】

人件費	853,870 円
講師謝礼	846,560 円
広報費	97,500 円
ワークステーション(コピー・印刷機等)	23,633 円

5. その他

(1) サービス向上・利用者からの苦情・意見・要望等への対応状況

- ・ ご意見箱やご意見メールの活用、利用対象者ごとのアンケートの実施による利用者のニーズ把握

(2) 管理経費縮減への取組み状況

- ・ 将来的な管理経費の削減と省エネ化を実現するため、常時点灯している共用部を LED 照明設備に更新する工事を行い、管理経費削減を実現した。協定で規定する指定管理者の業務範囲を超える工事規模ではあったが、大阪市の施設としての価値を高めるとともに、継続的な管理経費の削減により、老朽化が進む施設の修繕補修経費の有効活用につなげることができた。
- ・ コラボ型セミナーなど、施設機能を活かしながら、職員がコーディネーター等を行い、施設・事業運営の一体化や効率化を図った。
- ・ 設備維持管理業務について、施設運営と保守業務の専門性を持つ事業体構成員の強みを活かして、効果的で効率的な維持管理を行った。

(3) 個人情報保護への取組み状況

- ・ プライバシーポリシー及び情報セキュリティ対策基準の運用など、情報管理体制の強化に努めた。

(4) 主催研修・訓練等実績

施設の管理運営に関する基礎研修

- ・ 消防訓練
- ・ 接遇研修

男女共同参画に関する研修

- ・ 男女共同参画基礎研修

人権研修

- ・ 人権研修(ハラスメント基礎、コミュニケーション)

コンプライアンス研修

- ・ 個人情報保護研修
- ・ 省エネに向けた取組みを考えるエコ研修

その他専門研修

- ・ 新入職員研修 キャリア形成研修
- ・ リーダー(マネージャー)研修
- ・ SNS・広報研修

オンライン研修

- ・ オンライン事業スタートアップ研修 7月30日(西部館)
- ・ オンラインセミナー研修 9月3日(南部館)、9月25日(東部館)
- ・ オンライン受講(外部研修、主に ZOOM 参加や動画視聴) テーマ:防災など 多数受講

(5) 環境への取組み

- ・ 館内ごみ箱の撤去、リサイクル資源の回収ボックスの設置などの継続的な取組みを実施
- ・ 共用部の照明設備を LED 化することによる省エネルギーの実践
- ・ 採光の有効利用による消灯の拡大

(6) システム移行への対応について

システム(施設・講座)の移行にともない、利用者に支障をきたすことのないよう、大阪市と連携・協力して、動作の検証をおこなった。